

## 喝采 (1954)

THE COUNTRY GIRL

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 アメリカ

色彩 B&amp;W

時間 104分

初公開日 1955/04/15

公開情報 P A R

## 【解説】

かつてミュージカル・スターとして活躍していた俳優のフランク。だが今では酒に溺れ、演技に精彩を欠いていた。そんなある日、彼に舞台演出家バーニーから新作舞台の出演要請が入る。しかし、稽古に参加するものの落ち着かないフランク。彼は、数年前に自らの不注意で当時まだ幼かった一人息子を事故死させてしまったことと、それが原因で献身的だった妻ジョージが何度も自殺未遂起こし、いつも悩まされていることを打ち明けた。こうしてフランクは、複雑な心境が払拭されないままカムバックを果たすのだが…。

クリフォード・オデッツの舞台劇の映画化。自らの不注意で子供を事故死させてしまった俳優、その妻、そして男を舞台にカムバックさせようとする演出家の人間模様をドラマチックに描いている。三人の俳優がそれぞれ存在感のある素晴らしい演技を見せており、またG・シートンのとことん正攻法の演出も抜群にいい。音楽担当は巨匠ヴィクター・ヤング。

## 【クレジット】

監督	ジョージ・シートン	George Seaton	
製作	ウィリアム・パールバーグ	William Perlberg	
	ジョージ・シートン	George Seaton	
原作	クリフォード・オデッツ	Clifford Odets	
脚本	ジョージ・シートン	George Seaton	
撮影	ジョン・F・ウォーレン	John F. Warren	
編集	エルスワース・ホーグランド	Ellsworth Hoagland	
音楽	ヴィクター・ヤング	Victor Young	
出演	ビング・クロスビー	Bing Crosby	フランク・エルジン
	グレース・ケリー	Grace Kelly	ジョージ・エルジン
	ウィリアム・ホールデン	William Holden	バーニー・ドッド
	アンソニー・ロス	Anthony Ross	フィリップ・クック
	ジーン・レイノルズ	Gene Reynolds	ラリー
	ジャクリーン・フォンテーヌ	Jacqueline Fontaine	ジャッキー
	ロバート・ケント	Robert Kent	ポール・アンガー